

令和3年度予算の概要及び事業の経営方針

I 予算の概要

1 業務の予定量	
給水戸数	44,600 戸
年間総給水量	11,503,000 m ³
2 収益的収入及び支出予定額	
水道事業収益	2,046,495 千円
営業収益	1,786,219 千円
営業外収益	260,256 千円
特別利益	20 千円
水道事業費用	1,943,916 千円
営業費用	1,921,430 千円
営業外費用	12,466 千円
特別損失	20 千円
予備費	10,000 千円
3 資本的収入及び支出予定額	
資本的収入	134,947 千円
固定資産売却代金	10 千円
負担金	11,775 千円
加入金	115,393 千円
国庫補助金	7,769 千円
資本的支出	1,391,822 千円
建設改良費	1,296,924 千円
企業債償還金	84,898 千円
予備費	10,000 千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,256,875千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額98,154千円、過年度分損益勘定留保資金625,953千円、減債積立金84,898千円、建設改良積立金97,912千円で補てんするものとする。

4 たな卸資産購入限度額：34,014千円

II 事業の経営方針

本年度も安全な水道水を安定提供するため、老朽化した水道管を耐震性のある水道管へ更新してまいります。また、持続的なライフラインを確保するための浄配水場自家用発電機燃料タンク増設工事及び配水場計装設備等更新工事や令和元年東日本台風にて被災した第一浄水場の浸水対策工事を行ってまいります。

その他、水質検査計画に基づいた検査を行い、水質の安全性を確保してまいります。